ピカイチ Heart to Heart
ハート トゥ ハート
本音で語ろう

ピカイチ Heart to Heart とは、ピカイチ野菜くんをご利用頂いているお客様のもとへ
スタッフが直接お伺いしたり、お電話にて取材のような形でお客様と本音で語り合う企画です。

第18回

今回のお客様は
東京都にお住まいの **M 様**です
ご協力ありがとうございました！

定期便で毎週
人参5kg・レモン1kgを
お届けしているお客様です。

粒だよりバックナンバー
過去の粒だよりを
2019年1月号から
ご覧頂けます
QRコード、または
粒だより　一粒万倍　検索

お客様インタビュー
ハートトゥハート、
ちょっとトーク の
2つをご覧頂けます
QRコード、または
ピカイチ野菜くん　聞いてみた　検索

人参ジュースを飲もうと思ったきっかけを教えてください。

きっかけは主人が大病をしたことです。大腸がんで、肝臓転移もしてしまっていました。その時に医者から告げられたのはステージⅣ末期がんで、とても重篤な診断がくだされました。その時は夫婦でとても衝撃を受けました。

その後、なんとか手術や治療をすることができ腫瘍の摘出もしていただくことができました。ただ、そのときに思ったのは**「今までと同じ生活・同じことをしていたらまた繰り返しになる」**ということです。その時に何が良いものはないかと本を読んだり調べたり一生懸命主人のために考えました。そこで、人参がいいのではないかとたどり着くことができました。

最初、人参は自然食品のお店で農薬不使用とうたっているものを手の届く範囲の近場で購入をしていました。しかし、飲んでみて味に違和感を感じてしまい農薬を本当に使用していないのか?と心配な気持ちになってしまいました。そこでパソコンを使って農薬不使用栽培の人参を調べたところピカイチ野菜くんのお店にたどり着くことができました。**今となって思い返してみると「ご縁」があったとしか言いようがないです。**初めて届けてもらって飲んでみたら本当においしくて。そのときに「これが本物」と思いました。

人参ジュースを飲まれてご主人様はいかがでしょうか。

おかげさまとしか言いようがないですが「ピンピンしています!」医者や周りからも「本当に奇跡」と言われていますよ。これは本当にピカイチ野菜くんのおかげとしか言いようがないです。ありがとうございます。

最初にかかっていた病院からはうれしいことに「もう来なくていいですよ」と言われるくらいまで元気になっています。ただ、やっぱり心配は心配なので手術していただいた先生が転院された病院に追いかけて定期的に診てもらっています。抗がん剤も飲んでいましたが、もう飲まなくていいですよと言っていただき、今は飲んでいません。**普通に生きていられることがありがたい。**

もう、駄目かもしれない・・と主人と私は思いましたが、こうして元気に過ごせています。**何がよかったかって、「人参がよかった」としか思えない。**ピカイチ野菜くんの人参がよかったですよ。とにかく味が証明してくれています。

夏場は形状などもやはり旬の時期と比べると劣ることもありますが本来の人参の味を感じることができています。それに品質も努力の証だと思っています。減農薬栽培の人参を見ることはありますが、農薬不使用栽培の人参はなかなか手に入ることがないですよね。ピカイチ野菜くんは、以前に見たときに社長が全国の産地・畑をまわって熊本から北海道まで足を運び、きちんとご自身の目で見られてお届けしてくれているというのが本当にすごいと思いました。自分ではできないことをしてくれているのが本当にありがたいです。

人参ジュースを飲まれる習慣化のコツなどはありますか?

朝起きてまず空腹時に必ず飲むようにしています。飲んだ後は30分以上たってから食事をとるようにしています。**搾ったあとはすぐにジューサーを洗うことがおすすめですね。**放置してジュースを飲んでしまうと後で面倒になってしまいます。搾ってすぐすぐに洗うことが大事です。そのままにしておいて夕方までおいておくと悲惨なことになりますね。

習慣化という点では、**「命がかかっている」ので習慣化されていますね。そして人参を飲んでいて、調子が良いから続けられます。**

もう、生きるためにどうしてもやらなくちゃという気持ちで今は主人と二人で飲んでいます。

毎日どのくらいの量を飲まれていますか?

主人は大体 600cc です。人参ジュース専用に大きいコップ、買いましたよ。私は 200～300cc ほどですね。毎朝一緒に飲んでいます。メインに人参を絞っています。レモンも一緒に。人参とレモンはピカイチ野菜くんのものを搾っていますよ。りんごは他で買っています。人参は大きいものだと大体 800～900g くらい使います。本数でいうと大体6本前後。りんごは大きめ1個、レモンも1個です。丁度よい味の配分になりますよ。

今回HAAにお買い換えいただきましたが、今まで使っていたH2Yはどうでしたか?

もうピカイチ野菜くんで買い換えたのも4～5台目ですね!

今までは1年くらいで買い替えてしまっていました。でも、私も慣れてきて。上手に使えるようになりました。今回H2Yは最長記録で使えましたよ。使いやすさも問題なかったです。

モーターもまだまだ使えるけど、今回検討してHAAに買い替えをすることにしました。韓国のジューサーですがどれも素晴らしいですね。韓国でジューサーを製造している方、人参を栽培している方人参を届けてくださる方、みなさんのおかげで生きることができています。

搾りかすは何が使われていますか?

肥料にしたり、ハンバーグなどのお料理にいれたらいいな、と思うのですがここは割り切って処分してしまっています。ジュースだけで効果があるから、申し訳ないのですがここは続けることを前提にさせてもらっています。一番は「主人が元気でいてくれること」なので。できることからやってみて、まずは負担にならないように頑張っています。

あとは、お料理ではありませんが**搾り終えたカスに水分を含んでいる場合があるので、もう一度きゅっとしぼります。それで、ジュースに少しだけカスをもどしたりして一緒に飲んだりします。**

ほかに健康のために食べているものなどはありますか?

納豆などの発酵食品を食べるようにしています。あとは食べ過ぎないように気を付けています。**白米にしたり玄米にしたりしていますよ。白米と玄米ともち米をあわせて食べたりもしています。**おいしいですよ。白米がどうしても食べたい!というときは楽しみに白米を食べていますよ。とにかくバランスよく食べるのが一番ですね。

サプリではビタミンDとにんにくのサプリ2種類を飲んでいます。朝食後に。気休めかもしれないですけどね。あと、主人がしていたことは健康のために日光浴をしていました。男性用の小さいビキニを履いて、自宅のベランダで。**なるべくお日様にあたるようにしています。**あとは、**重い荷物を背負って毎日歩くようにしています。**カーネギーホールを作ったカーネギーさんが死にそうなほどの難病をしたときにたくさん歩いて生還したというのを本で読みました。その本を読んで、いいと思って歩くようにしています。**毎日2km以上歩いていますよ。**ただ、今の時期は暑いのでほどほどに歩くようにしています。

ピカイチ野菜くんへの要望があれば教えてください。

とにかく、自分ではできないことを代行してやっていただいているので本当にありがたいです。

ゲルソン療法などをされているお客様のサポートを、という言葉を目にして本当にすごい会社と思いました。代行していただいて本当に助かっています。

自分でこれだけの人参を探すのは大変ですよ。現地までもいけないし。それをやっていただいているのが本当にありがたい。夏場など品質がいまいちの時も、努力されているのが本当にわかります。**今は冷凍ジュース・瓶のジュースもあるんですね。**発展されていて素晴らしいと思います。**今は私も搾れていますが体調など崩してしまったときに心強いなと思います。**バリエーションが素晴らしいですね。社会貢献されていると思います。社長のお考えが素晴らしいですね。スタッフの皆さん、体に気を付けてこれからも長く続けていただきたいと思っています。

取材担当の感想

M様は、定期便で毎週当店をご利用いただいております。いつもお電話を下さると、とても温かいお言葉でお話してくださるお客様です。今回、ご主人様が大病をされていたというお話を伺いとても驚きました。驚いたとともに当店の人参がご主人様のお力になることができたのかな、と思うとともに8年間変わらずご愛顧いただけたことにとても胸が熱くなりました。今回、当店への熱い思いをいただくことができ大変貴重なお話を伺うことができ私自身改めてお客様のためにこれからも日々コンシェルジュとして成長しなければいけない、と思うことができました。これからもM様の朝一番のジュースに当店の人参をご利用いただけますと幸いでございます。貴重なお時間をいただきまして誠にありがとうございました。

※記事の内容につきましては、個人の感想であり、効果効能を示すものではありません。どうぞご了承ください。

ピカイチ野菜くんと関わりのある方へ
社長が突撃取材するコーナー!
ココに突撃!
トツゲキ

にんじんの生産者さん

農業生産法人
株式会社平井農園

人参の販売時期：毎年12月～4月頃

※静岡県のまん延防止措置発令前に取材したものです（2021年7月）
※感染症対策をしっかり行った上で取材させていただきました

農場について

コータロー(以下、コ)：平井農園さんの農場は、どのくらいの面積があります か?

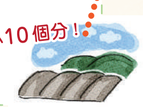
平井さん：水田もあり、色々な作物をやっているので、**全部で50町歩(ちょうぶ)ほどの面積でやっています。**

コ：すごい広さですね!

町歩（ちょうぶ）

畑の面積を表す単位で、
単位としては
**町(ちょう)＞反(たん)
＞畝(せ)＞歩(ぶ)**と
続きます。
1町歩＝3000坪。平井さんの農場は50町歩なので、**15万坪**になります。

なんと、東京ドーム10個分！



コ：人参以外に育てている作物を教えて下さい。

平井さん：野菜でいえば、かぼちゃ、あと、甘藷(さつまいも)、馬鈴薯(じゃがいも)は今年から試験的にやり始めました。整腸作用があると言われる、きく芋もやっています。穀物でいえば、大豆とお米です。

お米は、「農作業受託」という取り組みで、近隣の農家さんの稲刈りや田植えをサポートしていて、自分達の50町歩とは別に、40町歩をやっています。

コ：別に40町歩も!

北海道の契約している農家さんも面積がとても広いですが既敵しますね。

平井さん：北海道の方に比べたら規模的には小さいんです。畑1つあたりの面積が狭く、全部で畑が250箇所くらいあります。比べて、北海道は畑1枚で10町とかだから、効率的には全然違います。

コ：そうなんですね。

農法は、どのような農法で育てていますか?

平井さん：ピカイチ野菜くんの分は、農薬・化学肥料不使用で作っています。

コ：いつもありがとうございます。

平井さん：その他の作物は、ほぼ全部特別栽培、減農薬肥料、減化学肥料で作っています。

人参について

コ：育てている人参は、どんな品種のどんな特長のものですか?

平井さん：主なものは、「愛紅」と「紅うらら」

夏場は「七彩5(ななさいファイブ)」という新しい品種も育てています。

夏場や8月は高温で、無理に早植えすると発芽しないことがある。「七彩5」は、遅く(8月下旬、9月上旬)に植えても年内に採れる新しい品種です。

コ：今の気候に向いてますね。

平井さん：異常気象で夏が暑すぎるので、気温が35度とかになると、地面の温度は40度とか50度になるから、人参が死んでしまう。

▶選果場には手作りの設備も。

気温が落ち着いてから、主に植えようと思っています。

品種は、基本的には早く生育する、肥大もよくて色も良く味もいいものを選んでいます。

コ：人参は、毎年どのくらいの量を生産されますか?

平井さん：年間で秋冬人参と春人参合わせると全部で**700～800t**になります。

コ：収穫後どんな流れでピカイチ野菜くんへ出荷されているのか教えて下さい。

平井さん：収穫すると200kgのフレコン(荷物を保管・運搬する袋状の包材)に入ります。

即座に回収して選果場に持って来て洗浄・選果を丁寧に行い、穴あきの袋に入れて冷蔵庫へ入れます。

冷蔵庫は、普段は1.5度に設定していますが、暑い時は温度が上がるので、その時は低めに設定しています。

人参が凍らない程度に。

コ：平井農園さんの設備凄いですよね。

平井さん：北海道とか、色々な選果場を見てきて、どうやったらいいのかを考え、お金がかかり過ぎないものと手作りのものを合わせてコストを下げれるように頑張っています。

益城町について

コ：平井さんの農園のある熊本県益城町はどんなところですか?

平井さん：5年前に起きた熊本地震が益城町の安永という所が震源地で、酷い被害を受けました。

今でも仮設住宅に住まわれている方もいます。

やっと自分たちも復興してきて…どこもそうですが元の生活に戻れるように…復興したように見えるけど、まだまだ細かいところは地震の爪痕が残っている所もあって、どうにか皆で必死に頑張っている、そんな町です。

コ：ピカイチ野菜くんの先代の社長も、当時偶然熊本に居て、すごい揺れだったと聞きました。

まだ仮設住宅に住まわれている方がいらっしゃるんですね…知らなかったです。

平井さん：まだ400件くらい、いらっしゃると思います。毎年災害が起きてて、復興がなかなか時間かかります。去年も大雨で。益城町は被害はありませんでしたが、人吉市とか芦北町の方は水害に遭ってて。私達も泥出し作業とかをしに行きました。

作業効率の改善に力を入れる。賞も受賞

▶農林水産省と全国担い手育成総合支援協議会が、全国の農業経営体の中から、優れた経営を実践している経営体を表彰する「全国優良経営体表彰」。

平井農園さんは、令和元年に農業経営の改善などを評価される「経営改善部門」において「経営局長賞」を受賞。

コ：受賞された「全国優良経営体表彰」とは、改めてどんな賞なのか、また受賞に至るまでの経緯など教えて下さい。

平井さん：この賞をとる前に、熊本県で行われた「農業コンクール」という、経営の内容や、取り組みなどを評価・審査されるものに出て、2番目の賞を受賞しました。

その後、県から依頼があり、全国でも「経営改善部門」があるので、出してみないかと言われ、県からの推薦で出させていただきました。

1番の人は断ったみたいで、2番のうちが出たんです(笑)

「経営改善部門」というのは、どういう風に作業効率を上げているのかという審査で、作業をどんどん機械化するのもそうですが、栽培するにあたって、手がかからないように、もっと面積をこなすために、資材のコストを下げたりとか、選果場も自分でできるところは手で作ったりしていて、そういう所を評価していただき素晴らしい賞を頂きました。

平井さん：現在日本では、兼業農家さんが90%以上なんです。(平井農園さんのように)組織化されている農家は、10%もない。

その中で、担い手不足を解消するために広めていく活動をしているのが、今回の表彰の主催をしている「全国担い手育成総合支援協議会」なんです。

作業効率を上げる中で、スマート農業も取り入れています。

▶GPSを使用して、広い農園の中で自分がどの畑に居るのか一目でわかるように、畑の場所を覚えていない人でも迷わず作業ができる。

平井さんの人参への想いと皆様へメッセージ

平井さん：できるだけ安全で、安心できる美味しい人参を作っていきたいという想いで頑張っております。

いつもご購入いただいて、ありがとうございます。安心できる農産物をしっかり育てていきたいと思っていますので、これからもよろしくお願いいたします。